

別紙様式 2 号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業

I 産地競争力の強化を目的とする取組用

(香川県 平成30年度)

市町村名	事業実施主体名	メニュー① (対象作物・畜種等名) ①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② (対象作物・畜種等名) ②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時 (平成27年)	1年後 (平成28年)	2年後 (平成29年)	3年後 (平成30年)	目標値 (平成30年)	達成率				計画時 (平成27年)	1年後 (平成28年)	2年後 (平成29年)	3年後 (平成30年)	目標値 (平成30年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
三豊市	香川県農業協同組合	土地利用型作物（稲（新規需要米を除く））	稲の一等比率を16.8ポイント増加した	0.7%	0.7%	35.2%	51.7%	17.5%					82.0%	100.0%	100.0%	64.1%	97.0%	-119.3%	麦の一等比率が17.9ポイント減少した	色彩選別機一式 (処理量4,200kg/h)	29,484,000	12,967,000	0	0	16,517,000	平成29年3月30日	稲については、本事業による色彩選別機の導入により、一等比率が向上し成果目標を達成した。 しかし、稲については、天候不順、気象災害による収量の減少、資材費の高騰による所得の減少により生産意欲が減退し栽培面積が減少したこと、さらに、作況指数も低かったことから生産量が減少し、総検査実績については目標値を下回った。 麦について、播種期の天候不順により適期播種ができなかったこと、また、収穫時の降雨により品質が非常に低下したことから一等比率が低下し、目標値を下回った。 今後、稲については、施肥改善や栽培指導の徹底により、収量増加に努めるとともに、麦については、適期播種、排水対策等、品質向上を図る。	稲は、一等比率が目標値を大きく上回り目標を達成したが、生産面積、生産量が減少したことで、総検査数量は目標値に達しなかった。 麦について、播種期及び収穫時の天候不順により品質が著しく低下したことから一等比率については目標値を下回り未達成となった。 今後、稲については、収量増加に向けた指導を行い、麦については、目標達成に向けて、品質向上にかかる技術的な指導を行う計画である。	

都道府県平均達成率	92.1%	総合所見	成果目標のうち1つは達成したが、気象の悪条件により1つは未達成となった。総合的にはおおむね達成したが、今後は、引き続き目標達成に向けて、実施主体に対して指導を行っていく。
-----------	-------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の2の1に準じて作成すること。
2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。